



(本誌はホームページでもご覧いただけます。)

<https://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/>

(TEL 0855-22-1720)

6県(長崎県、佐賀県、福岡県、山口県、島根県、鳥取県)でケンサキイカ(地方名:マイカ、シロイカ)の情報(各地の漁況と底層水温)を共同発行しましたので、お知らせします。

I. 9月のイカ釣り漁況

① 各県の主要漁港における9月の水揚量について(平年は直近の過去5年平均)。

鳥取県	主要漁港の水揚量は、前年を上回り、平年を下回りました(前年比146%、平年比90%)。
島根県	主要漁港の水揚量は、前年、平年を上回りました(前年比213%、平年比566%)。
山口県	代表2地区の水揚量は、前年を下回り、平年を上回りました(前年比62%、平年比229%)。
福岡県	代表港の水揚量は、前年、平年を上回りました(前年比351%、平年比167%)。
佐賀県	標本漁港の水揚量は、前年、平年を下回りました(前年比53%、平年比67%)。
長崎県	標本漁協の水揚量は、前年を下回り、平年を上回りました(前年比71%、平年比127%)。

※前年・平年比の評価は、90%以下では「下回る」、91%から109%では「並み」、110%以上では「上回る」としています。

② 各県の「1日1隻当たりの漁獲量(CPUE)の月別動向」と「9月の漁獲サイズ」について

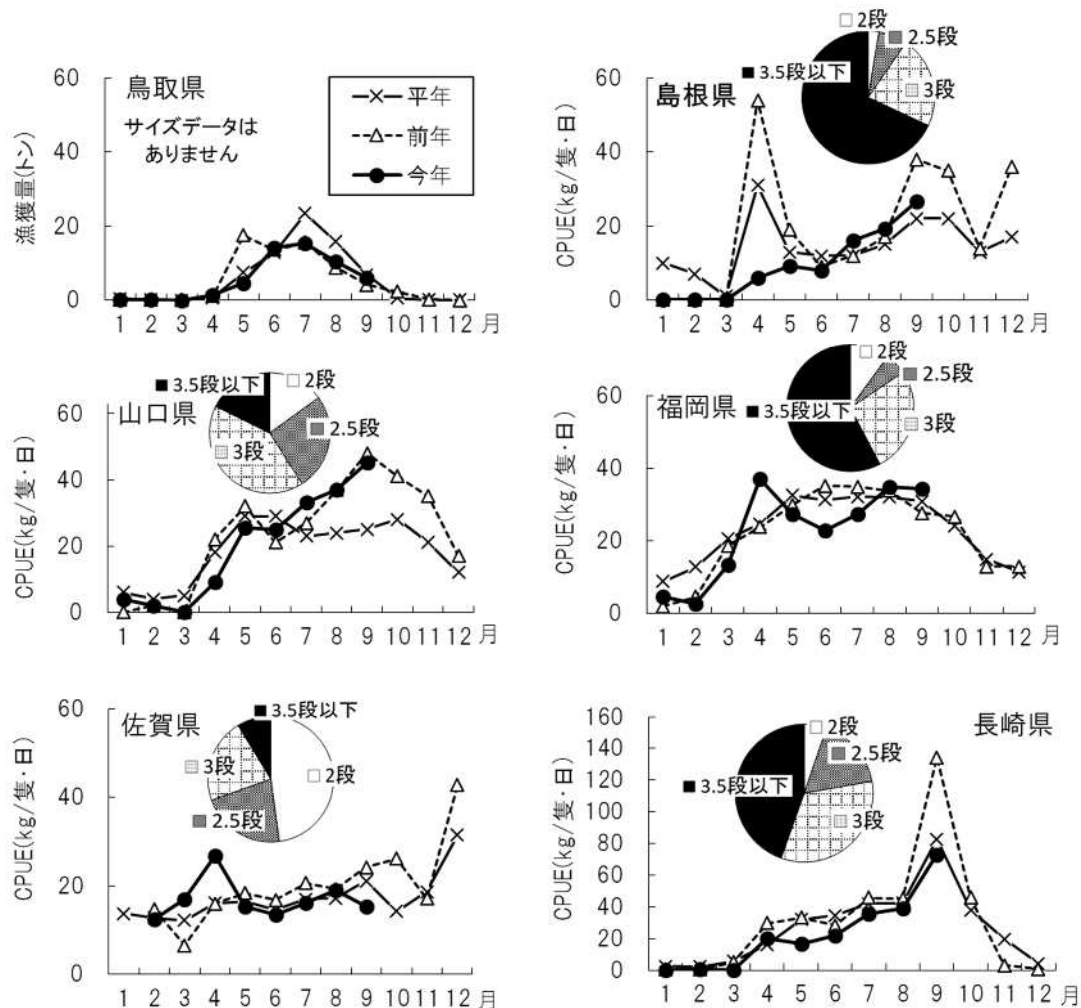


図1 各県のCPUE(折れ線グラフ)および漁獲サイズの割合(円グラフ)
※鳥取県のみ漁獲量で表示

Ⅱ. 10月上旬の底層水温

鳥取県	陸棚域（水深 27～190m）の底層水温は 1.4～23.8℃でした。
島根県	陸棚上（水深 85～201 m）の底層水温は 2.0～20.7℃でした。
山口県	陸棚上（63～138m）の底層水温は 5.8～21.4℃でした。
福岡県	沖合の底層水温は 17.7～18.5℃で、かなり低め～平年並みでした。
佐賀県	壱岐水道の底層水温は 23.0～24.0℃、対馬東水道は 16.1～22.6℃で、平年値と比べ-1.7～+0.6℃でした。
長崎県	10月は海洋観測していません。

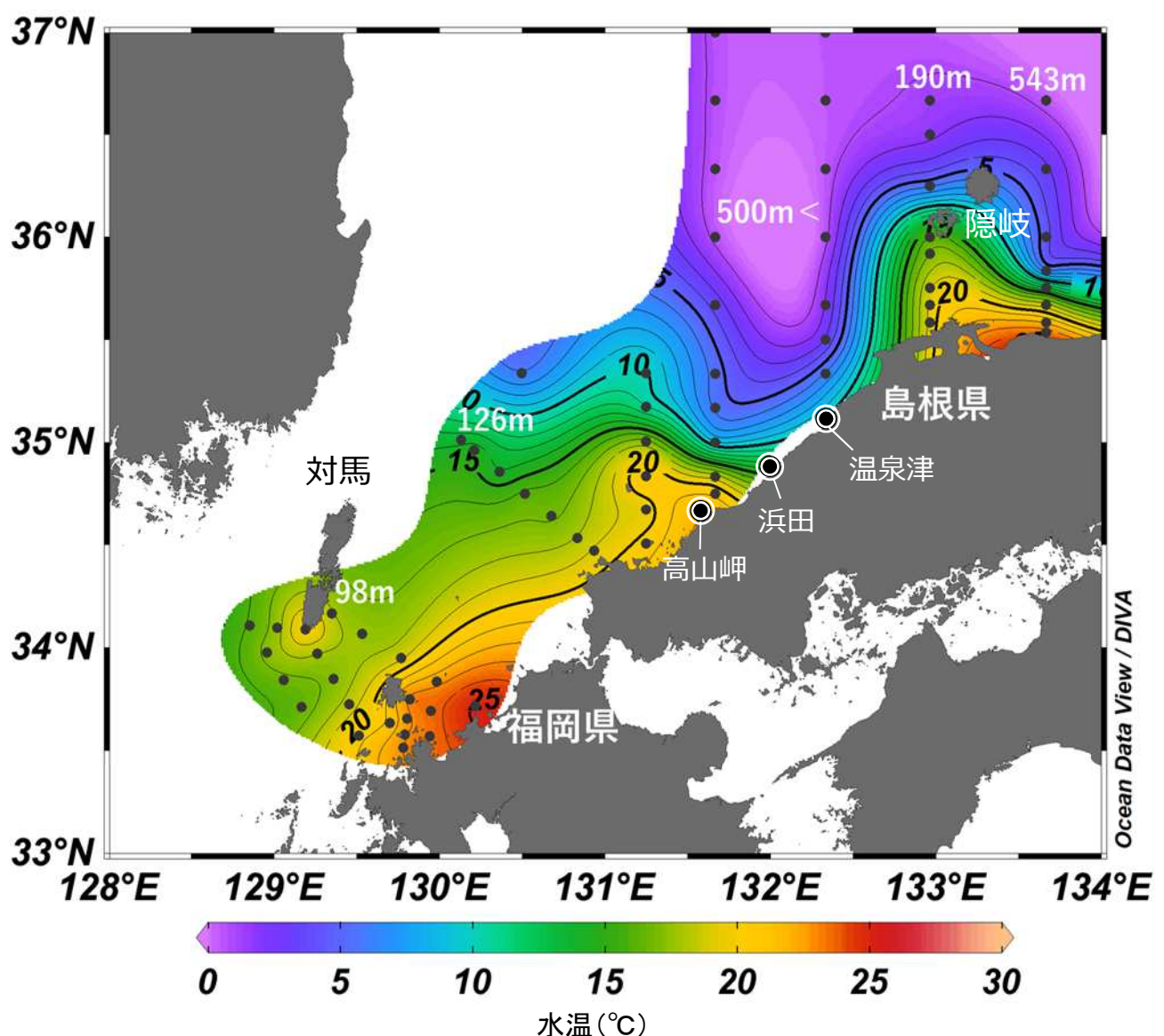


図2 長崎県～鳥取県の沿岸域・沖合域における底層の水温分布図

図中の丸(●)は観測点を、数字は白字が水深、黒字が水温をそれぞれ示しています。
 ※モノクロ印刷の場合、水温帯の色の識別が困難ですので、ホームページでカラー版をご覧ください。